



奈良県感染症情報

令和 8 年 第 11 週(3 月 9 日～ 3 月 15 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 3 月 24 日は「世界結核デー」です

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	8.98	(13.86)	↓	↓	↓	↓
2	感染性胃腸炎	6.79	(5.58)	→	↗	→	↘
3	A群溶連菌咽頭炎	2.00	(2.75)	→	↘	→	↓
4	RS ウイルス感染症	0.67	(0.79)	↘	→	↓	↓
5	突発性発しん	0.58	(0.25)	↑	↑↑	↑	↓

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減：過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

第 11 週のインフルエンザの定点当たり報告数は 8.98 でした。第 46 週から警報レベルが継続していましたが、今週、警報レベル終息基準値の「10」を下回りました。しかし、中和保健所管内西部地域では 18.44 と依然として高い値で推移しており、再び感染を拡大させないために、引き続き感染対策をお願いします。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 6.79 で、第 6 週をピークに減少傾向にあるものの、前週から増加しており、注意が必要です。2 月には県内でノロウイルスによる集団食中毒が 3 件発生し、検査の結果、すべての事例で G II .17 が検出されました。ノロウイルスに感染している場合、無理な出勤・登校は感染を広げる恐れがあります。嘔吐や下痢、腹痛など、感染が疑われる場合は、仕事や学校を休み自宅で療養し、必要に応じて医療機関を受診しましょう。また、症状が治まってからもしばらくは便からウイルスが排出されるため、手洗いなどの対策を継続してください。

♣ 3 月 24 日は「世界結核デー」です ♣

世界保健機関 (WHO) では、細菌学者ロベルト・コッホが 1882 年に結核菌の発見を発表した日にちなみ、毎年 3 月 24 日を「世界結核デー」としています。この日には、世界各地で結核予防に関する啓発活動が行われています。この機会に、結核に関する理解を深めましょう。

○日本および奈良県の結核の現状

結核は過去の病気ではありません。日本は 2021 年に罹患率(人口 10 万人対)が 10.0 以下となり「結核低まん延国」の水準を達成しました。しかし、欧米各国と比べると依然として高い状況にあり、現在でも全国で年間 1 万人以上の新たな患者が発生しています。2024 年には、新規登録患者のうち約 6 割を 70 歳以上の高齢者が占めています。また、10～30 歳代の若年層では外国生まれの患者が多く、特に 20 歳代では約 9 割が外国生まれの患者となっています。奈良県では、2024 年に 108 人の患者が新たに登録され、罹患率は 8.4 と前年値 10.8 から減少し、全国値 8.1 に近い値となっています。

○早期発見・早期治療

結核は、結核菌を含む飛沫を吸い込むことで感染します。早期に発見し、適切な治療を受けることで治すことができる病気です。自覚症状がなくても定期的に健康診断(胸部レントゲン検査)を受けましょう。また咳や痰、発熱などが 2 週間以上続く場合や、食欲がない、体重が減ったなど、結核を疑う症状がある場合は早めに医療機関を受診しましょう。

○予防のポイント

- 適度な運動や十分な睡眠、栄養バランスの良い食事など、規則正しい生活を心がけましょう。
- 乳幼児の結核予防には BCG ワクチンが有効です。生後 12 か月までにワクチンを接種しましょう。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 第 11 週 3 月 9 日 ~ 3 月 15 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	42	11	9	9	9	4	
インフルエンザ	377	66	63	67	166	15	
	(8.98)	(6.00)	(7.00)	(7.44)	(18.44)	(3.75)	
新型コロナウイルス感染症	18	4	5	3	5	1	
	(0.43)	(0.36)	(0.56)	(0.33)	(0.56)	(0.25)	
小児科定点数	24	6	5	6	5	2	
RSウイルス感染症	16	5	6	1	3	1	
	(0.67)	(0.83)	(1.20)	(0.17)	(0.60)	(0.50)	
咽頭結膜熱	5	2		1	2		
	(0.21)	(0.33)		(0.17)	(0.40)		
A群溶連菌咽頭炎	48	5	8	12	22	1	
	(2.00)	(0.83)	(1.60)	(2.00)	(4.40)	(0.50)	
感染性胃腸炎	163	34	37	36	55	1	
	(6.79)	(5.67)	(7.40)	(6.00)	(11.00)	(0.50)	
水痘	11	1	1	1	8		
	(0.46)	(0.17)	(0.20)	(0.17)	(1.60)		
手足口病	1		1				
	(0.04)		(0.20)				
伝染性紅斑	3	2		1			
	(0.13)	(0.33)		(0.17)			
突発性発しん	14	4	4	2	4		
	(0.58)	(0.67)	(0.80)	(0.33)	(0.80)		
ヘルパンギーナ	3	1			2		
	(0.13)	(0.17)			(0.40)		
流行性耳下腺炎	1					1	
	(0.04)					(0.50)	
眼科定点数	8	3	3	1	1	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	1				1		
	(0.13)				(1.00)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	1			1			
	(0.17)			(1.00)			
無菌性髄膜炎	1			1			
	(0.17)			(1.00)			
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症3件(奈良市3)
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(中和1) 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 梅毒1件(奈良市1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	3	新型コロナウイルス感染症	9
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県		北部		中部		南部						
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野								
定点数	42	11	9	9	9	4							
急性呼吸器 感染症	1606	272	207	478	540	109							
	(38.24)	(24.73)	(23.00)	(53.11)	(60.00)	(27.25)							
年齢別													
年齢	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	50	303	176	72	20	34	25	25	31	19	21	19	795
女	42	303	165	52	23	29	57	41	30	19	18	32	811

❖ 第11週のトピックス ❖

エムボックススクレードbの感染拡大ー世界情勢(2025年12月5日)(厚生労働省検疫所HP)
https://www.forth.go.jp/topics/2026/20260316_00002.html

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		3	9	11	15	19	23	10	14	3	11	31	12	7	5	4	4				188	5416
	女		2	6	10	6	15	19	14	18	9	8	28	13	10	12	11	5	2			189	5161
新型コロナウイルス感染症	男						1			1			1		1				1			5	164
	女			2							1		1			5	3				1	13	224
RSウイルス感染症	男		3	4	1				1													8	152
	女		2	2	2	1			1													8	124
咽頭結膜熱	男			1			1		1													3	44
	女			1			1		1													2	37
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	3	2	7	2	1	2	3	8									31	275
	女				2	4	1	1	1	2	1	4			1							17	183
感染性胃腸炎	男	2	5	23	13	9	5	9	5	5	2	3	6	1	5							93	837
	女		7	13	7	9	7	4	5	2	5	1	2	2	6							70	676
水痘	男								1	1		1	5									8	44
	女		1									2	2									3	32
手足口病	男					1																1	2
	女																					1	4
伝染性紅斑	男						1															1	7
	女						1						1									2	17
突発性発しん	男		1	5		2																8	49
	女		2		2	1					1											6	30
ヘルパンギーナ	男			1	1																	2	2
	女												1									1	2
流行性耳下腺炎	男													1								1	1
	女																					1	3
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男													1								1	10
	女																						19
細菌性髄膜炎	男																1					1	2
	女																					1	1
無菌性髄膜炎	男					1																1	4
	女																						6
マイコプラズマ肺炎	男																						5
	女																						7
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						3
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

